

給付奨学金継続願(編入学／認定専攻科進学) 表面 【記入例】 (抜粋)

※記入の際、特にご注意いただきたい箇所を抜粋して説明しています。確認のうえ記入してください。

◆共通の注意事項

(共通)提出確認シート、(共通)様式7資料表、(共通)様式7資料裏及び本紙をよく読んでから記入を始めてください。
漏れなく、楷書でていねいに記入してください。読み取りづらい場合、誤った情報が登録される可能性があります。
黒又は青のボールペンで記入してください。鉛筆、シャープペンシル、消えるボールペンは使用できません。

◆基本情報

●「本人カナ氏名」、「本人漢字氏名」

左詰めで記入し、「姓」と「名」の間は1マス空けてください。1マスに1字記入してください。
カガ氏名欄は、濁点(・)、半濁点(・)、拗音・促音(ゃ・ゅ・ょ等)も1マス使用してください。
制限文字数を超える場合は、書けるところまでを記入してください(氏名が途切れていてもかまいません)。
ミドルネームは、名とつなげて記入してください。
カガ氏は、振込口座の口座名義人と同一のカガ氏名を記入してください。

●「生年月日」

必ず西暦年で記入してください。

(例) 2002年5月1日の場合 → 2 0 0 2 0 5 0 1

※生年月日以外にも年月日の記入欄があります。上記の例を参考に記入してください。

●「支給を受けていた奨学生番号」

編入学前・進学前の学校で支給を受けていた給付奨学生番号を記入してください。
貸与奨学金番号は記入しないでください。

●「性別(任意)」、「国籍」

該当する数字にマルを付けてください。性別は任意のため未記入でも構いません。

●「本人現住所」

現在住んでいる住所を記入してください。自宅外通学の場合は、下宿先の住所を記入してください。

●「在留資格」

国籍が「日本以外」の場合のみ、該当する数字にマルを付けてください。

●「永住の意思」

在留資格が「定住者」「家族滞在」の場合のみ、該当する数字にマルを付けてください。
「0」、なし」を選択した場合は、給付奨学金の継続ができません。

◆学校情報(編入学後・進学後の学校)

●「修業年限」

何年課程の学部・学科等が記入してください。あと何年通うかという意味ではありません。

(例) 2年課程の場合は「2 0」、4年課程の場合は「4 0」(「0」は印字済み)。

●「学籍番号」

左詰めに記入してください。英字はすべて大文字で記入してください。

◆学校情報(編入学前・進学前の学校)

※編入学後・進学後の学校と同系別校の場合でも、必ず記入してください。

●「学校名」、「学部・学科名等」

編入学・進学する前の学校を記入してください。

●「入学年月」

編入学・進学する前の学校の入学年月を記入してください。

高専の場合は、4年次に進級した年月を記入してください。

◆基本情報

本人カナ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。 ショウガ ク タロウ	生年月日 西暦年 月 日 2 0 0 4 0 5 0 1	契約日 西暦年 月 日 2 0 2 5 0 4 1 0
本人漢字氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。 奨学 太郎	支給を受けていた給付奨学生番号 5 2 0	性別(任意) 国籍 男・女 日本・日本以外 1 3 1 0
本人現住所 〒 1 6 2 - × × × × × 東京都新宿区 × - × - ×	本人連絡先 電話番号 03 - × × × × - × × × × 携帯番号 080 - × × × × - × × × ×	在留資格 国籍「0,日本以外」の場合は、該当の数字に○ 永住者・特別永住者 1 日本人の配偶者等 2 永住者の配偶者等 3 定住者 4 家族滞在 5 1 0 4 0
在留期限 在留資格「2,日本人の配偶者等」「3,永住者の配偶者等」「4,定住者」「5,家族滞在」の場合は、在留期間満了日の年月日を記入。 西暦年 月 日 2 0 2 7 1 1 1 1	永住の意思 在留資格「4,定住者」「5,家族滞在」の場合は、該当の数字に○ あり なし 1 0	

◆学校情報(編入学後・進学後の学校) ※本枠内は、転入校担当者が記入してください。

学校番号 1 0 9 9 9 0	学校名 日本学生支援大学	学種 該当の数字に○ ※通信課程の場合は、00に○ 短期大学 1 大学学部 2 専修学校 3 通信課程 9 4	(編)入学年月 西暦年 月 年 2 0 2 5 0 4 3	(編入学)年次(学年) 3
区分 0 1 9 9 9 9	学部・学科コード 0 1 9 9 9 9	学部・学科名等 経済学部経済学科	卒業予定年月 西暦年 月 年 2 0 2 7 0 3 4 0	修業年限 4
給付始期 西暦年 月 西暦年 月 2 0 2 5 0 4 2 0 2 7 0 3	給付終期 西暦年 月 西暦年 月 2 0 2 5 0 4 2 0 2 7 0 3	学籍番号(左詰め記入) 1 2 3 4 5 6 7 8 A	尿・夜・通信 ※(夜・通信)は、夜 通信 該当の数字に○ 2 3	キャンパス住所 ※郵便番号・事業所の別館番号ではなく、所在地の郵便番号を記入 〒 1 0 4 - × × × × × 東京都中央区 × - × - ×
認定専攻科 (該当の場合は○) ☐	私立理工農系学科 (該当の場合は○) ☐			

◆学校情報(編入学前・進学前の学校) ※編入学後・進学後の学校と同系別校の場合でも、必ず記入してください。

学校名 支援短期大学	学部・学科名等 商業科	入学年月 西暦年 月 年 2 0 2 3 0 4 2 0 2 5 0 3	卒業・修了・退学年月 西暦年 月 年 2 0 2 3 0 4 2 0 2 5 0 3
卒業・修了・退学年次(学年) 2	通信課程 ☐	該当の場合は○ ☒	

◆国費による支援

あなたは、現在、以下の支援を受けていますか(ハローワークや役所からあなたが受けている給付金があれば、該当するものがないか必ず確認してください)。 ・教育訓練支援給付金 ・訓練延長給付、技能習得手当及び寄附手当 ・職業訓練受給給付金 ・高等職業訓練促進給付金 ・職業転換給付金 ※右の「支援を受けている」に○をつけた場合、給付奨学金の支給額は0円となります。 ※国費による支援の終了にあたっては、別途「国の給付金受給状況変更届(給付様式2-2)」を学校へ提出する必要があります。 また、編入学をした次月以降に国費による支援を受ける場合も当該届出が必要です。	支援を受けている(該当の場合は数字に○) 1	
上の「支援を受けている」に○をつけた場合は、あなたが受けている国費による支援の開始年月と終了年月を記入してください。	国費支援開始年月 西暦年 月 年 2 0 2 3 0 4	国費支援終了年月 西暦年 月 年 2 0 2 5 0 3

◆支給停止希望

次に例示する理由等により、編入学月振込分からの支給の停止を希望しますか。 ・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。 ・他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。	支給停止を希望する(該当の場合は○) ☒
上の「支給停止を希望する」にチェックをつけた場合は、給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。また、「その他」の場合は()に理由を記入してください。	
(編)入学年月日時点で休学中 1	
該当の数字に○ 他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が不可 2	
() その他 3	

◆資産額

あなたと生計維持者(原則父母)の資産の額をそれぞれ記入してください(1万円未満切り捨て)。資産額が0円の場合や生計維持者が存在しない場合は、空欄とせず「0」と記入してください。	あなた 0万円 生計維持者① 100 万円 生計維持者② 50万円 合計 150 万円
資産額が基準額(生計維持者の人数にかかわらず5,000万円未満。多子世帯の場合は、生計維持者の人数にかかわらず3個体未満。)を超過している場合は継続できません。 継続希望時点で2025年度一次採用申込期間中の場合は、2025年度二次採用以降に新規申込(2025年度二次採用申込期間中の場合は、2026年度一次採用以降に新規申込)してください。	

※記入例を必ずご覧のうえ記入してください。

採用係	(25.04)	郵送必須	スカラAC入力不可
-----	---------	------	-----------

給付奨学金継続願(編入学／認定専攻科進学) 裏面 【記入例】 (抜粋)

◆「自宅・自宅外通学」

説明文をよく読んだうえで該当にチェックを入れてください。

◆「振込口座」

※「(共通)様式7資料裏」を参考にしてください。

◆「金融機関名」

ゆうちょ銀行以外の場合は、振込を希望するあなた本人の口座の金融機関名を記入してください。
なお、「銀行」「信用金庫」「労働金庫」「信用組合」は記入不要です。いずれかにマルを付けてください。

◆「店名」

振込を希望するあなた本人の口座の金融機関の店名を記入してください。
なお、「支店」「出張所」は記入不要です。「本店営業部」「代理店」などの場合はカッコに記入してください。

◆「金融機関コード」・「店番号」

通帳等で金融機関コード・店番号を確認のうえ記入してください。

◆「口座番号」

右づめで記入してください。

◆「ゆうちょ銀行（記号・番号）」

ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号のみを右づめで記入してください。金融機関名、店名等の記入は不要です。

◆「生計維持者の扶養する「子ども」の人数及び本人扶養状況」

①別紙[給付様式7資料 扶養]を確認のうえ、生計維持者が扶養する「子ども」の数を記入してください。
②生計維持者に扶養されているかどうか、該当の項目にチェックを入れてください。
なお、生計維持者に扶養されていない場合は、多子世帯と判定されません。
※記載した情報は、次の支援区分見直し時の判定に使用します。

◆「生計維持者の変更」

該当の数字にマルを付けてください。
「1.あり」の場合、生計維持者の情報（姓、生年月日、住所）を変更する場合は、
該当の項目にチェックを入れたうえで生計維持者の新しい情報を記入してください。その際、変更のない項目、
情報変更のない生計維持者の情報もすべて記入してください。

◆「重要事項確認(必須)」

内容を必ず確認のうえ、すべてにチェックを入れてください。チェックができない場合は、継続ができません。

◆「学校記入欄」

学校担当者の記入欄です。申込者は記入不要です。

●奨学生記入欄

◆自宅・自宅外通学

該当の項目に

☒ 自宅通学(又はそれに準ずる) ☒ 自宅外通学
□通信課程のため、通学形態によって支給額が設定されない

※1. 自宅外通学の要件

①実家(生計維持者いずれもの居住地)から大学等までの距離が片道60キロメートル以上(目安)
②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上(目安)
③実家から大学等までの通学費が月1万円以上(目安)
④実家から大学等までの通学時間が片道40分以上であり、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が時間あたり1本以下(目安)
⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

◆振込口座 ※ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号のみ記入してください。また、口座番号・記号・番号を記入する際は、末尾を右づめで記入してください。

金融機関名 (記入主が親族にのみ)	三菱UFJ	銀行 信用金庫・労働金庫・信用組合	金融機関コード	0005	預金種目	普通(総合)
店名 (記入主が親族にのみ)	関東東京	支店 出張所	店番号	999	口座番号(右づめ)	1234567
ゆうちょ銀行(記号・番号)	1	0	1	※本人名義の普通預金口座(ゆうちょ銀行は通学貯金口座のみ)。		

◆生計維持者の扶養する「子ども」の人数及び本人扶養状況 ※申込者本人が生計維持者に扶養されていない場合、多子世帯と判定されません。

生計維持者が2024年12月31日時点で扶養していた「子ども」の数	3	人	(本人扶養状況) 該当の項目に	扶養されていない	扶養されている
			私は生計維持者に	☐	☒

◆生計維持者の変更

・「2024年4月の在籍報告(10〜3月の間に編入学・進学する者は2025年4月の在籍報告)」時点と比較し、変更の有無を記入してください。
※選択する前に、「提出確認シート」を参照してください。

人物の変更・人物の情報の変更	該当の数字に	なし	あり
	0	1	

「1.あり」に○の場合は、該当の項目に

☐ 再婚・離婚・死亡等による人物の追加・変更・削除

「なし」の場合、以下の黒い太枠内の記入は不要です。

以下、黒い太枠内を記入してください。

項目に変更があった場合でも、黒い太枠内の欄全てを記入・選択してください。
情報に変更がない生計維持者の欄も必ず全て記入・選択してください。

生計維持者①の情報を記入してください。※情報の変更のみで人物は変わらない場合も、すべての項目を漏れなく記入してください。

カナ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。	生年月日	続柄
シヨウカク イチロウ	西暦年 月 日 19700920	該当のアルファベットに○ 父 A 母 B 祖父 G 祖母 H 本人 Y その他 Z
漢字氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。	2025年1月1日現在の生活保護受給状況	
奨学 一郎	該当する選択肢に ☒ 受給していない ☐ 受給している	
現住所 〒 226-XXXX 神奈川県横浜市X-X-X		

生計維持者②の情報を記入してください。※情報の変更のみで人物は変わらない場合も、すべての項目を漏れなく記入してください。

カナ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。	生年月日	続柄
シヨウカク ハナコ	西暦年 月 日 19700610	該当のアルファベットに○ 父 A 母 B
漢字氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。	2025年1月1日現在の生活保護受給状況	
奨学 花子	該当する選択肢に ☒ 受給していない ☐ 受給している	
現住所 〒 226-XXXX 神奈川県横浜市X-X-X		

◆重要事項確認(必須)

給付奨学金の継続申請にあたって、以下の事項をすべて確認し、確認後、「はい」にチェックをつけてください。

確認事項	はい(理解している)
①在学中の学業成績や家計状況が基準を満たさない場合、給付奨学金を受けられなくなることがあります。	はい
②奨学金支給中に様々な届出や報告などを求めることがあります。必要な手続きを行わない場合、奨学金の振込が止まる可能性があります。	はい
③やむを得ない理由がなく学業成績が悪く(不登校の場合等)、給付奨学金でも返還が必要になることがあります。	はい
④給付奨学金の支給額は、毎年秋に、あなたの世帯の家計状況に応じて見直されます。	はい
⑤他の申告で給付奨学金を得た場合は、受け取った金額の100分の140を返金しなければならないことがあります。	はい

●学校記入欄(漏れなくすべて記入又は選択してください。)

上記のとおり、編入学により本学に転入(又は認定専攻科に進学)したことを証明し、願い出は適当と認めます。

2025年4月20日

学校名 日本学生支援大学

学校長 機構 太郎

【注1】表面「◆学校情報(編入学・進学後の学校)」の該当箇所には「学校番号、学校校区区分、学部・学科コード、給付始期及び給付終期 等」を必ず記入してください。

【注2】「自宅外通学」を選択する場合、「通学形態変更(自宅外通学)」(給付様式35)は以下の①②のとおり取り扱ってください。

①「奨学生番号」、「採用候補者決定通知登録番号」、「進学履入日」欄はいずれも記入不要です。

② 費用照渡用紙に、本欄と併せて添付してください。

電話番号 (担当者カナ氏名) 03-XXXX-XXXX(シエン)